

# 分光研究の広告について

(株)科学技術社

編集：(社)日本分光学会  
発行：2、4、6、8、10、12月の15日  
部数：2,500部

分光学は物理学、化学、生物学などの分野における各種分析技法の根幹をなすもので、その理論と実際は、多方面に応用されています。

本会誌では光源、レーザ、分光器等の光学系、検出器、データ処理系という一連のシステム構成における各種システム装置、および周辺機器の情報を、広告として募集しております。

貴社優秀製品のPRの場としてご利用頂きますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

## ◇ 対象広告品目

各種レーザおよびレーザ関連部品、各種分光器、紫外および可視分光光度計、赤外分光光度計、FT-IR、ラマン分光計、ICP-MS、蛍光分光分析装置、旋(偏)光分析装置、ストップフロー分光光度計、プラズマ分光測定装置、原子吸光分光装置、フォトルミネッセンス測定装置、蛍光寿命測定装置、光源、CCD、光電子分光分析装置、四重極質量分析装置、NMR、ESR、光電子増倍管、試料冷却(加熱)装置、極低温用装置、高輝度分光光源システム、各種光学機器、各種セルおよびフィルタ、パルス信号発振器、ロックインアンプ、トランジエントレコーダ、シグナルアベレージャ、マルチチャンネルアナライザ、電源(定電圧定電流、高圧安定化電源など)、など

## ◇ 地域別分布

北海道	1.6%	近畿	9.5%
東北	6.5%	中四国	4.8%
関東	56.8%	九州	3.2%
中部	17.6%		

◇ 広告料金 (A4・1頁単位)

	一 般		賛助会員	
	モノクロ	カラー	モノクロ	カラー
表2	100,000 円	160,000 円	80,000 円	128,000 円
表3	90,000 円	150,000 円	72,000 円	120,000 円
表4	120,000 円	180,000 円	96,000 円	144,000 円

	一 般		賛助会員	
	モノクロ		モノクロ	
前付	78,000 円		63,000 円	
後付	66,000 円		53,000 円	
さし込み	156,000 円		126,000 円	

◇ 本のサイズ：A4判

◇ 原稿サイズ：天地 260 mm×左右 180 mm／データ入稿

◇ 賛助会員料金は（社）日本分光学会に賛助会員として登録されている事業者が広告を掲載する場合に適用されます。

- \* 生原稿の場合、版下データ製作代・25,000円。別途ご負担下さい。
- \* カラーについては別途お見積いたします。
- \* 消費税は広告料金、製作費に別途加算されます。

◇ 広告原稿締切日：前月15日

— お問合せ・お申込先 —

(株) 科学技術社 分光研究係

〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-10-8

TEL 03-5809-1132 FAX 03-5809-1138

E-mail: info@kagaku.com

www.kagaku.com (インターネットで見る科学機器・ソフト購入ガイド)